

## 1. 作成の目的

- (1) 『これであなともひとり立ち』ワークの指導者が、自校の実情に合わせて指導内容を取捨選択し、手軽に効率的に指導を行うことができるように支援する。
- (2) 生徒が楽しく意欲的に授業をうけ、自立した消費者市民をめざす支援をする。

## 2. 使用の留意点

- (1) この教材を使用する時は必ずワークと同時に指導することが望ましい。指導者はワークの指導書もご覧いただきたい。
- (2) 「これであなともひとり立ち」CDのデータをコピーして使用する際、フォルダに入っている教材は、フォルダごとコピーをする。（リンクしているため）
- (3) 授業のみの利用にとどめる。

## 3. 性格と特徴

### I パワーポイント教材について

- (1) 『これであなともひとり立ち』のワークのサブ教材である。ワーク使用の前提で作成している。
- (2) ワーク8・9に対応したものである。下記の4種のファイルを作成している。

①ワーク8	カード社会の歩き方1	ファイル名「歩き方1」	スライド29枚
②ワーク8	カード社会の歩き方2	ファイル名「歩き方2」	スライド26枚
③ワーク8	カード社会の歩き方3(クイズ)	ファイル名「歩き方3」	スライド36枚
④ワーク9	金利と法律に強くなる	ファイル名「ワーク9」	スライド22枚
- (3) 指導目的やデータ更新等に合わせ、スライドの構成、取捨選択、追加制作、補充等は自由であり、改変可能である。有効活用していただきたい。
- (4) ①～④について、簡単な指導例をワード版で提供している。

### II エクセル教材について

- (1) 『これであなともひとり立ち』のワークのサブ教材である。ワーク使用の前提で作成している。
- (2) ファイルを開いたら「セキュリティの警告」オプションの「コンテンツの有効化」をクリックし、マクロを有効にしてから使用すること。
- (3) 留意点

#### ひとり暮らしの自立度チェック

- ・導入として、楽しみながらできるよう操作説明をしっかり行うこと。
- ・30項目をチェックし診断する。21～30項目がYESの場合は「免許交付」、11～20項目の場合は「仮免許」、0～10項目の場合は「再教習」と判定結果

が表示される。また、各「〇〇編」ごとの合計数によっても3つ(3以下、4～7、8以上)のランクで評価が表示される。

- ・自分の弱点や傾向をつかむため、YESがつかなかった項目に注目させる。
- ・主に学習の導入に使うことを想定しているが、ワークの学習後に再チェックすることにより、成果を確認できる。

#### ワーク2 私の命を育んだお金はいくら？

- ・ワークを参照しながら、青いセルに数値を入力する。それを基に教育費以外の費目の18年間の費用合計が中央のワクに表示される。
- ・『教育費』シートに、あらかじめ家庭で聞き取った習い事費用などを入力する。
- ・セルを選択した時、コメント欄に金額が表示されるが、あくまでも参考値である。聞き取りができる時は、それを利用することが望ましい。
- ・保育園と幼稚園は、生徒によりいろいろなケースが想定される。基本的には3歳未満と3歳以降に分けて入力するが、3歳以降に保育園と幼稚園の両方を経験しているような場合等は用意された2マスを工夫して入力するとよい。
- ・数値は「保育料を調べる」「高等学校の学校教育費を調べる」ボタンをクリックして資料シートを参照したり、表示されるコメントを参照したりして入力する。
- ・教育費の入力が終了したら、『シミュレーション』シートにもどる。教育費欄には計算結果が自動入力され、中央の合計欄も再計算される。
- ・感想を記入し、教育費のシートとともに印刷し提出する。

#### ワーク3 受験のための経済学

- ・自分の進路について考え、具体的な数字を入力することにより、進路に対する意思決定の重要性に気づかせる。
- ・コメント欄の金額はあくまで調べることができない場合の参考値である。できれば自分の進路について具体的に調べたものを入力することが望ましい。
- ・このシートはワーク6・7と関連しているが、6・7を学習できない時は数値を与えるとよい。
- ・18歳までの費用はワーク2で算出されている。その数値が自動的に入力され、ワーク3の進学費用が算出された後、ワーク2と合算され表示される。  
この数値が誕生から自立までの費用の合計となる。(ワーク2とリンクしている)

#### ワーク5 ひとり暮らしの生活費

- ・ワーク5のその4を自動計算する。
- ・入力の順番は『使い方』シートに従う。
- ・社会人か学生のどちらかを選択し、縦に入力を進める。
- ・コメントや『資料』シートを参照して入力金額を決定するが、あくまで参考である。自分らしい生活が実現できるよう費用の配分を考えることが望ましい。

- ・最終的に、収入と支出がつりあうように支出の意思決定をすることが大切である。

#### ワーク10・11 悪質商法とたたかう

- ・ワーク10その1の3つの事例について、ワーク11のチェックシートに答えながらクーリング・オフの原則を確認する。
- ・チェックシートは誤りがあれば表示されるので、正解まで生徒がひとりで進めることができる。
- ・Aさんのチェックシートから、はがきと内容証明郵便の入力フォーム（ワードとリンク）に移動できる。事例に基づき入力することにより、現実的な力をつけることができる。
- ・Bさんのチェックシートから、『手段その2』シートへ移動し、特定継続的役務提供の中途解約について学ぶことができる。また、『手段その4』シートに移動し、少額訴訟について学ぶことができる。
- ・Cさんのチェックシートから、『手段その3』シートへ移動し、消費者契約法による解約について学ぶことができる。
- ・クーリング・オフの条件を学習することだけに重点を置かず、他にも手段があり、それらを使って解決しようとする姿勢が大切なことを確認する。